

平成 2 9 年

第 1 回防府市議会定例会

一 般 質 問

3 月 6 日（4 人）

1 山田 耕治・2 今津 誠一・3 石田 卓成・4 牛見 航

3 月 7 日（4 人）

5 吉村 弘之・6 宇多村史朗・7 山根 祐二・8 久保 潤爾

3 月 8 日（4 人）

9 河村 孝・10 曾我 好則・11 高砂 朋子・12 清水 浩司

3 月 1 0 日（4 人）

13 田中 健次・14 三原 昭治・15 山本 久江・16 清水 力志

No.	1	山田 耕治
質 問 事 項		要 旨
1 高齢者支援について	(1) 今後、益々増加傾向にある高齢化に対しての介護予防策として、市の取組みと考えは？	
	(2) 防府市みまもり徘徊SOSネットワークを平成27年4月からスタートされている。最近は、特に徘徊SOSのメールが増えたように感じるが、状況と今後の考え方は？	
	(3) 高齢化が進む中でのエキスパートシニア受入れ企業に対する補助制度の導入検討は？	
	(4) 安心相談のワンストップ窓口を設置すべきでは？	
	(5) 住宅用火災警報器の設置状況と高齢者世帯の設置率は？	
2 教育支援について	(1) 中学校給食費の無料化を考えてみては？	
	(2) 防府市を担う子ども達の取組みとして、小学校4年生（2分の1成人）を対象としたキャリア教育「ドリームマップ」事業を導入してみては？	
	(3) 小・中学校施設における防犯カメラの設置状況は？	

No.	2	今津 誠一
質 問 事 項		要 旨
1	F－B i z（富士市の産業支援センター）をモデルとしたH－B i z（防府市の中小企業支援センター）の創設	(1) 「地方創生」にとって中小企業の振興は不可欠と考えるが、どのように認識しているか。 (2) 中小企業の売り上げ向上に大きな成果を上げているF－B i zをモデルとしたH－B i zの創設を提案しているが、その進捗状況は。 (3) H－B i z創設に向けた諸課題について
2	ふるさと納税の拡大策	ふるさと納税の寄附額を拡大するために、どのような具体策を考えているか。
3	緑地帯の維持管理	駅前県道の緑地帯の維持管理が不十分で極めて見苦しい状況となっている。 県と交渉し、責任を明確化すべき。

No.	3	石田 卓成
質 問 事 項		要 旨
1	空き家バンクについて	前回の一般質問で、空き家と農地を、新規就農UIターン者向けに、セットで紹介して欲しいとの要望をしました。低家賃で賃貸が可能な空き家は、各自治会の協力を得ながら探さないと、魅力のある物件が出てくるはずがないと考えておりますが、執行部としては如何お考えでしょうか。
2	新市庁舎建設について	パブリックコメントでの意見を踏まえ、フラットな状態で議論ができるように、前回の一般質問でも要望したとおり、まずは現在地と駅北エリア、両方の計画の案を市民の皆様にお示しする必要があると考え、再度質問させていただきますが、執行部としては如何お考えでしょうか。
3	予算編成過程の情報公開について	各査定の段階でボツになった案を含め、当初要求された全てを市民の皆様情報公開すべきだと考えますが、如何お考えでしょうか。
4	多面的機能支払交付金の交付対象に白地の地域を含める件について	(1) 現在、各保全会が行っている活動範囲に含まれる白地の面積はどの程度ありますか。また、これらの地域を対象にした場合、交付金額はいくらになり、そのうち市の負担額はいくらになりますか。 (2) 白地を交付金対象地に加えるべきと考えますが、執行部としては如何お考えでしょうか。
5	陳澄波作の油絵『東台湾臨海道路』の防府市文化財指定と、台湾嘉義市との友好都市提携について	(1) この絵画について、遅くとも今年度中に教育委員会から文化財審議会に対し、防府市文化財に指定することについて諮問ができるように、文化財審議会の会長、副会長から教育長に対して、まずは教育委員会の定例会で、文化財審議会に諮問することを付議するように要望がなされておりますが、いつ頃に付議ができる見込みでしょうか。教育長に伺います。 (2) 本絵画を市内に展示し、台湾嘉義市と防府市との、自治体同士の国際交流を発展させ、姉妹都市や友好都市提携の締結に向けて、新たな気持ちでスタートを切って頂きたいと願っておりますが、市長としては如何お考えでしょうか。

No.	4	牛見航
質 問 事 項		要 旨
1 内需の最大化について		(1) 防府市の入札の市内業者が占める割合は？ (2) 防府市民、防府市役所職員の皆さんが防府市に本社機能を持つ会社、事業所、店舗への利用を促す取組みは？
2 情報発信について		(1) インターネットを活用した情報発信について防府市の取組みを伺う。 (2) 総合的な情報を発信するＳＮＳを防府市が活用していく予定は？ (3) 防府市以外へ向けての情報発信媒体、方法などの取組みは？

No.	5	吉村 弘之
質 問 事 項		要 旨
1	公共施設再編計画と補助金の活用について	(1) 公共施設等総合管理計画について、具体的な複合化計画が少なく大規模修繕が多くなっているが、今後必要な財源は確保できるのか。 (2) 公共施設再編・大規模修繕をする上での補助金等に関するガイドラインの策定について (3) 公共施設最適化事業債の活用をどのように考えているか。
2	総合窓口「市民サービス課」の設置について	(1) 窓口業務の民間委託は、防府市民間委託等推進計画によると平成31年度実施となっているがどのような課題が抽出されたのか。 (2) 本庁舎・主な出張所における各種証明等取扱件数は過去3年間何件であるか。 (3) 介護保険関係申請の過去3年間の件数は何件であるか。 (4) ご当地絵柄入り婚姻届、出生届について
3	おもてなし（観光地）トイレ改修工事助成制度の創設について	(1) 過去3年間の観光客数について (2) 観光地における市管理及び市管理以外のトイレ水洗化の状況について (3) 他市の事例にあるような観光地におけるトイレ改修費の助成制度創設について (4) 平成29年度開始の協働事業提案制度で提案があった場合の可能性について

No.	6	宇多村 史朗
質 問 事 項		要 旨
1	富海地域活性化について	(1) 富海地域活性化に対する防府市の方針を伺う。 (2) 富海地区内の市道新設・改良工事について伺う。
2	防府市農林水産業まつりに ついて	(1) 平成25年度はＪＡ本所、平成26年度は青果市場で開催され、平成27年度からは潮彩市場での開催となったが、来場者数はどの様に推移しているか。 (2) 農林水産業まつりを西日本一の一次産業まつりに育て上げていくべきと考えるが、このことについて市の見解を求める。
3	「道の駅 潮彩市場防府」 の賑わい創出・収益向上事 業について	(1) 潮彩市場防府は平成27年度に道の駅の登録を受けたが、登録前の平成26年度から来場者はどの様に推移したか。 (2) 平成28年度に地方創生加速化交付金を活用した取り組みについて、具体的にどのようなことを行ったのか。 (3) 国から本市の潮彩市場防府に係る事業案が「地方創生拠点整備交付金事業」に選ばれたと聞いているが、これにより「道の駅 潮彩市場防府」の賑わい創出・収益向上事業を展開していく中で、市は来場者数の目標をどのように設定されているか。また目標達成のためにどのような取り組みを考えているか。 (4) 「道の駅 潮彩市場防府」を含む「みなとオアシス三田尻」の整備は、「道の駅 潮彩市場防府」が事業を推進するために、非常に重要であると考えているが、周囲の県緑地の整備予定について伺う。

No.	7	山根 祐二
質 問 事 項		要 旨
1 市営住宅について		(1) 市営住宅の入居中、募集可能、補修中、入居停止中等の状況について伺う。 (2) 過去に単身者が死亡し家財道具を残したまま相続人が特定できない場合どのように対応されたのか。あるいはそのような状況の時の対応方法は決めているのか。 (3) 防府市では本年2月より市営住宅の入居者募集について変更があるようだがどうなったのか。

No.	8	久保 潤爾
質 問 事 項		要 旨
1 市庁舎建設について		市庁舎建設について、その進め方、また基本計画（案）に多くの疑義があるので、以下の点について問う。 (1) 防府市庁舎建設基本構想・基本計画検討委員会での議論の進め方について (2) 基本計画（案）にある文言について ア 「アクセス性」について イ 「経済的合理性」について ウ 「にぎわい」について エ 「コンパクトシティ」について

No.	9	河村 孝
質 問 事 項		要 旨
1 フィルムコミッションについて		(1) 映画やテレビ番組等誘致の今までの実績と成果について (2) 現状の人員体制と対応方法について (3) 映画やテレビ番組等誘致の今後の取り組みについて (4) フィルムコミッションの組織化について

No.	10	曽我 好則
質 問 事 項		要 旨
1	業務委託の市内業者への発注状況及び入札制度について	(1) 市内業者の受注状況について 市内に本社がある測量・土木設計コンサルタントの受注割合（金額ベース）、調査・設計と測量を分離しないで発注した件数は。 (2) 落札率について 本市の業務委託の契約を見る限り、低価格での入札が行われているが、落札率はどの程度か。 (3) 調査基準価格の導入について 本市では国や県と同様な調査基準価格を設けていないため、低価格での入札が頻繁に行われているが、今後、調査基準価格制度を導入しないのか。
2	地域防災について	(1) 自主防災組織について 本市における自主防災組織率と自主防災組織育成事業補助金の活用状況はどの程度か。 (2) 地域防災について 市民を対象とした地域防災に関する出前講座やワークショップなど、どの程度実施しているのか。 (3) 地域防災力の向上について 今後、地域防災力を向上するためには何が必要と考えているか。
3	教員の働き方改革について	(1) 時間外の勤務実態について 本市の小・中学校の教員の勤務実態はどうなっているのか。 (2) 働き方改革について 長時間勤務、特に部活動顧問の負担をどのように改革するのか。

No.	1 1	高砂 朋子
質 問 事 項		要 旨
1 働き方改革の推進について		市は、働き方改革に関する施策を推進するため、平成２８年１１月に防府市働き方改革推進協議会を発足。今後の具体的な取り組みについて伺う。 (1) 働きたい女性の就職支援として、市では「（仮称）女性しごと応援テラス」の設置を検討されているが、実施体制や業務内容について伺う。 (2) 市では、働きやすい職場環境の整備促進・気運の醸成のため、市内事業者を対象とした認定制度を検討されているが、認定基準や認定企業を増やすための方策、認定企業への支援策について伺う。
2 自殺対策について		(1) 近年の自殺者の把握状況について伺う。 (2) 市民にもできる自殺予防のための行動として、ゲートキーパー（防府市では「コロぽっとサポーター」）養成事業があるが、取り組み状況を伺う。さらにサポーターを増やすべく取り組みが必要ではないか。また、フォローアップの状況はどうか。 (3) 改正自殺対策基本法が平成２８年４月に施行。「誰も自殺に追い込まれることのないまち」を目指して、普及啓発、ネットワークづくり、人材の確保、養成、相談体制の充実等、さらに積極的な取り組みが必要だと考える。今後のお取り組みを伺う。

No.	1 2	清水 浩司
質 問 事 項		要 旨
1	防府読売マラソンの運営について	(1) 総合案内所について (2) 女子選手のスタート場所について (3) スペシャルドリンクの置き方について (4) 銭湯の地図表示を
2	防災士について	(1) 取得後のフォローアップについて (2) 組織化の動きがあるが、組織化後の市の支援について

No.	13	田中 健次
質 問 事 項		要 旨
1	新市庁舎建設について	(1) シンポジウムやパブリックコメントで、駅北エリアでの基本構想・基本計画案について、市民の批判的な意見が多数出されている。現庁舎敷地での基本構想・基本計画案を作成して、あわせて市民の意見を聴くべきではないか。 (2) 庁舎移転の議案をどの段階で、議会へ諮られるのかについて、市執行部のお考えをうかがう。
2	市長の「市立美術館の建設構想」について	(1) 市長選挙で掲げられた「市立美術館の建設構想」については、現在どのような進捗状況か。 (2) 防府市所有の高価な絵画等の展示・保管場所の整備は必要だが、防府市の身の丈にあったものとするべきではないか。
3	市長施政方針について	中心市街地活性化について ア 市長施政方針演説において、中心市街地活性化については述べられたが、「中心市街地活性化基本計画」については、何も言われなかった。市執行部として、この基本計画策定について、どのようなお考えをお持ちか。 イ 基本計画の認定を得るためには、準工業地域への大型店等の立地規制をする条例制定が必要となる。この条例制定について、市執行部はどのようなお考えか。

No.	1 4	三原 昭治
質 問 事 項		要 旨
1	全国大会等出場報奨金の見直しについて	防府市は、スポーツの全国大会出場者、団体を対象に、その推進を図るため、市民がアマチュアスポーツの全国大会以上の大会に予選会を経て出場する場合及び過去の成績により推薦出場する場合に、報奨金を交付しています。しかし、交付金額において、高校野球の甲子園出場に対する突出した交付額は、他の競技団体とは比較にならない格差があり、関係者をはじめ、市民からも平等、公平性の観点から見直しを求められており、見直しをすべきではないか。
2	右田ヶ岳、登山者のモラル、マナー低下について	防府市民をはじめ、市内外から右田ヶ岳で登山をする方が多くいますが、近年、登山者のモラル、マナーの低下が地元住民から問題視されています。防府市では、この登山者に対して駐車場の提供などを行っていますが、その駐車場においても、おしっこをしたり、お弁当ガラなどのごみ捨てが目立っています。地元住民の環境を損なうなどの行為に、市として対応、対策を講ずるべきですが、これまでの対応、今後の取り組みについてお尋ねします。

No.	15	山本 久江
質 問 事 項		要 旨
1	住宅の耐震化について	(1) 防府市耐震改修促進計画が昨年３月に見直されたが、遅れている住宅の耐震化への取組みを今後どのように強めていくのか。 (2) 住宅耐震化推進のネックとなっている工事費の負担軽減のため、関係機関と連携し、「代理受領制度」が導入できないか。
2	防府市奨学金制度の拡充について	(1) 市独自の給付型奨学金制度の創設について (2) 奨学金貸付の時期の見直しについて
3	JＲ大道駅のバリアフリー化について	(1) 関係機関との協議の経過について (2) 地域公共交通網形成計画におけるＪＲ駅バリアフリー化の位置づけについて

No.	16	清水 力志
質 問 事 項		要 旨
1 就学援助制度について		(1) 2017年度の国の予算案で、要保護世帯の新入学児童生徒学用品費の補助単価がおよそ2倍に引き上げられた。 この単価を準要保護世帯にも適用できないか。 (2) 新入学児童生徒学用品費の支給時期について、入学前に支給する自治体が増え始めている。 防府市も同様に、入学前に支給はできないか。 (3) 就学援助対象費用の中に、クラブ活動費・生徒会費・PTA会費は設定されていないが、これらの費用を支給できないか。
2 中小・零細企業廃業と雇用支援制度について		(1) 後継者不足などによる中小・零細企業の廃業が全国で相次いでいるが、防府市の実態はどうか。 (2) 今後の後継者不足解消のためにも、将来の経営者を雇用して育成をする支援制度はできないか。

